

# うちんくの会社の Health Care

今回は、施設内を分煙にした株式会社 KTK 様 (香南市) をご紹介します！

## うちんくは、こんなことやりゆう会社です！

平成2年8月に、株式会社特殊製鋼所と高知機型工業株式会社の機械加工部門として設立。平成13年「緑化優良工場」に認定された緑豊かな自然環境を製造拠点とし、船舶や鉄道、大型産業機械などの主要パーツを製造加工しています。

めまぐるしく進化するハイテクノロジー市場のニーズに応じて、ユーザーとともに安全性や快適性を追求する技術と最新鋭の機器をラインアップさせて、未来に大きな夢を抱く、あくなきチャレンジ精神であしたを目指します！

現在の従業員数は、40代を中心に15人。8:00~16:45の勤務が基本です。忙しい時期は、朝2時間、夕方1時間残業することもあります。ちなみに、現在、新しい仲間を募集中です！



## きっかけは、「ポスター」と「社長の一言」

きっかけは、事務所に貼った「禁煙・分煙」のポスターでした。このポスターを見た社長が、「うちの会社もやらんといかん！」ということで、去年の初めに「工場内・事務所内は禁煙」を宣言したのが始まりです。

昔は、事務所でもどこでも吸ってかまなかったがですけどね。工場内でくわえたばこのまま仕事することもありました。たばこを吸いゆう時はわからなかったけど、今思えばまじめに見えないし、カッコ悪かったですね。現在は、工場内と事務所内は完全に禁煙ですから、吸いたい人は喫煙所に行くのがあたりまえになりました。親会社の方でも、お客様でも関係ないです。「たばこは喫煙所をお願いします。」



## やると決めたら絶対にやる！

うちの会社や社員のいいところは、決めたことは絶対やるところです。「こうしよう！」と決めたら、社員全員で協力して足並みを揃えてくれます。喫煙所は敷地内に5カ所構えました。全部外にありますから、吸うはえいけど、冬なんか特に寒いですよ。

たばこを吸わん人は「そこまでして吸いたいなあ」って思うでしょうけどね…。だから、1カ所だけ風よけをつけました。ビニールタン12~3枚くらい買って来て費用はそんなにかかってないです。骨組みなんかは、他の会社から廃材をもらったりして、あとは溶接なんか本職ですから、お手のものです。経費はもちろん会社から出しました。

喫煙所ごとに、ホースやペットボトルに入れた水を準備して火の不始末がないようにしています。また、事務所の前の喫煙所は、ベンチを置こうかって話も出たんですけど、おる時間が長くなるって意見もあって置きませんでした。



換気扇も付けました！



中はあったかい (^\_^) V



工場前喫煙所

## この挑戦にデメリットはない！

工場と事務所内を禁煙にしたことで、メリハリができて、集中して仕事に取り組んでいます。うちの会社は、その都度違うものを扱うので、仕事の効率が良くなったかどうかと言われてもわからんけど、確実に作業ミスが減っています。人間のすることやき、仕方ない部分もあるって思いよったけど、分煙を始めてから間違いなくミスは減っていますね。

それに、たばこを吸わん人もおるき、20分も30分もたばこに行くわけにいかんやないですか。ぎっちりたばこで機械を離れることもできんし、そう思うと吸えんことが当たり前になってきて、我慢がきくようになってきましたね。分煙がきかっけで、禁煙した者はまだおらんけど、みんな全体的な本数は確実に減っているはずですよ。



## 健康にいいことは後押ししたい

マラソンをしている社員が3名くらいいて、今年の龍馬マラソンも完走しました。健康につながることなので、県内や県外のマラソン大会に出るときは、予定を組んで調整します。まだ、参加費を出したりTシャツ作ったりまで至ってないですが、仕事の段取りをつけて、優先的に調整しています。

## 年に一度の健診や保健指導も…

扱っている製品も大きいし、それを加工する機械ですから、途中でちょっと機械を止めるなんてことはできません。毎年行われる健診は、バス健診を利用し、区切りのいいところで作業を止めて順番に調整しあいながらパパッと受けに行きます。健診後の健康相談(保健指導)も同じように、作業スケジュールを調整しながら受けています。

## 取材中のこぼれ話 (事務担当の松本香さんより)

小野幸一郎部長が工場に戻られるとのことで、席を外されたあと…

あんな風に簡単に言うてましたけど、本当は、部長が一番しんどかったと思います。自他ともに認めるヘビースモーカーでしたからね。全体のスケジュールとか見積りとか、頭をひねらんといかんことも多いきでしようか事務所に帰ってきたら必ず吸ってましたね(^\_^;)

だから、ポスターをもらった時は、あえて部長の席から、よく見える位置に貼りました。たばこを吸わない役員には、「なんで内向きに張るが？外向きに貼るもんやないかえ？」と、不思議がられたりして。でも、お客様に求めるなら、

まずは内部からですよ(^\_^)。部長は、途中で投げだしたりせん人やけど、でもやっぱりヘビースモーカーで…ほんと、しんどかったと思います。「みんなでやろう」って決めたら、守り続けゆう姿は、ほんとにすごいと思います。



禁煙・分煙ポスター

今回の取材は、取締役製造部長の小野様と事務担当の松本様にご協力いただきました。大変お忙しい中、取材のために貴重なお時間を割いていただき、ありがとうございました。

## 担当保健師より

建物内(工場・事務所)の禁煙スタート1周年、おめでとうございます。私が御社を訪問させていただいた時期は、前任保健師の訪問後、禁煙に対する意識の高まりつつあった頃と記憶しています。面接終了後、松本様より「なんとか分煙の道筋をつけたい。どうしたら良いでしょうか?」のご相談がありました。それに応えるべく禁煙ポスターを送ったのですが、なんと一月も経たないうちに、「建物内禁煙開始」の朗報です。ご担当の熱意とトップのご決断の速さに敬服いたしました。今回の取材で製造部長の小野様から「一度決めたことは、必ず守る」男前な社風もお聞きして、現在の環境を維持される決意が伝わってきました。本当に素晴らしいですね。緑豊かな外観とクリーンな社屋は働く人も訪れる人もきっと爽やかな気持ちになれるはず。皆様のより一層のご健康を心から願っています。

全国健康保険協会(協会けんぽ)高知支部 保健師 豊田あさみ